

お申し込みから卒業までのステップ

お申し込み

1. 下記、詳細ページにアクセスし、お申込みください。
 メディカル データサイエンス実践力養成講座
<http://datascience.co.jp/reskill/medds>
2. お申込み確認メールを差し上げます。
3. 事務局より、受講環境、受講テキスト等についてご案内致します。

受講

- 各科目受講後に課題を提出させていただきます。添削を行い、受講者にフィードバックします。理解度不足の場合は、再度アーカイブの受講、講師への質問等を行い、理解度を高めます。
- 課題解決事例プレゼンテーションについて受講者自ら課題を設定し解決した事例について30分程度のプレゼンテーションを行って頂きます。

修了認定要件

- 要件 1** | 全科目受講（各科目 90%以上出席）
- 要件 2** | 各科目修了課題の提出
- 要件 3** | 課題解決プレゼンテーションに合格



合格の場合

修了認定証を発行します。

*統計検定2級取得を無料サポートします。



不合格の場合

1. 受講者、メンター、講師と不合格の事由について具体的に協議します。
2. 受講不足の科目がある場合は、アーカイブ受講をして頂きます。
3. プレゼンテーション資料の再作成をして頂きます。
4. 総合的に審査し、合格と認められた場合は修了認定証を発行します。

お支払い方法

法人によるお申込みの場合は、締日払いも可能です。

請求書払い



クレジットカード



DSI DataScienceInstitute

会社概要

会社名 株式会社データサイエンス研究所
代表取締役 伊藤嘉朗
住所 〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目5番5号 全国旅館会館
TEL: 03-3265-3908 FAX: 03-3221-3904
<https://datascience.co.jp/>
業務内容 データサイエンスに関連する研修・コンサルティング



東京メトロ半蔵門線、有楽町線、南北線「永田町」
出口4より徒歩1分

データサイエンス実践力養成講座 第四次産業革命スキル習得講座

メディカル データサイエンス実践力養成講座

MEDICAL DATA SCIENCE

1. ライブ受講 (研修室・オンライン)

対面によるライブ研修です。アーカイブ視聴も可能です。

2. オンデマンド受講

いつでも受講が開始できます。(早聞き、繰り返し再生可能)
受講期間中、リアルタイムに何度でも質問可能です。

*アーカイブ、及びオンデマンド視聴期間は、開始後約18カ月です。

実践的解析力・ 課題解決力の習得

ビジネスにおける実践的解析力、問題解決力の
習得を目指します。

ライブ受講 (研修室・オンライン)

- 専用ライブ配信スタジオにより、臨場感のある受講が可能です。
- 講義内容はアーカイブされますので、ご都合に合わせた受講、復習が可能です。

受講時間 9:30 ~ 16:30

完全オンラインによる オンデマンド受講

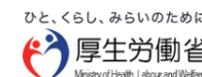
- 講義内容への質問
受講中、受講後いつでも質問が可能です。
講師が迅速に対応します。
- 個別メンターによる直接指導
学習状況、及び受講者の希望に合わせた
個別メンタリング(メール、ZOOM等)を
行います。

統計検定2級 (日本統計学会公式認定) 取得をサポートします。

修了認定者は、統計検定2級対応講座
(約2日間)の無料受講が可能です。
過去出題問題の解説・演習、
質問対応等により、統計検定2級の
取得をサポートします。

受講対象者

- 業務分野に合致したデータ解析手法を習得したい方
- 実践的解析力・問題解決力を習得したい方
- オンラインによる受講を希望される方
- 基本的なEXCELの操作のできる方
- 分析初心者の方も受講可能です。
(特に高度な数学の知識は不要です)



個人向け
給付金

受講料の **70%** (最大) 給付されます。

[詳細はこちら](https://datascience.co.jp/reskill/benefit/) <https://datascience.co.jp/reskill/benefit/>

事業主向け
助成金

受講料の **60~75%**、及び賃金助成が受けられます。

[詳細はこちら](https://datascience.co.jp/reskill/subsidy/) <https://datascience.co.jp/reskill/subsidy/>



第四次産業革命スキル習得講座とは？

「第四次産業革命スキル習得講座認定制度」(通称「Reスキル講座」)は、IT・データを中心とした将来の成長が強く見込まれ、雇用創出に貢献する分野において、社会人が高度な専門性を身に付けてキャリアアップを図る、専門的・実践的な教育訓練講座を経済産業大臣が認定する制度です。

DSI DataScienceInstitute

講座概要

メディカル データサイエンス実践力養成講座

MEDICAL DATA SCIENCE

医療現場に必須のデータサイエンスを実践的・効率的に習得

- 本講座はメディカル分野におけるデータサイエンス実践力養成講座です。メディカル分野において用いられる解析手法のしくみ・活用方法の理解と共に、メディカル分野の特性に合わせたデータを用いた具体的演習により、実践的解析力、問題解決力の習得を目指します。
- 修了認定者には、統計検定2級取得を無料サポートします。

料金 50万円(税込) 修了時間 88時間(4ヶ月)

講師陣 **伊藤嘉朗** 株式会社データサイエンス研究所 所長

略歴 | 早稲田大学大学院修了。
(社)日本能率協会、産能大学、早稲田大学、中央学院大学等講師を歴任。専門分野はマーケティング、統計学、多変量解析。数多くの企業・団体において、データ分析に関する研修及びコンサルティングを実施。

請園 正敏 国立精神・神経医療研究センター
リサーチフェロー

略歴 | 明治学院大学大学院博士課程修了、博士(心理学) 理化学研究所、東北大学東北大学大学院医学系研究科を経て、現在、国立精神・神経医療研究センターにてリサーチフェロー。医療データ等についてSPSS、R等を用いた統計解析について指導。

野口 怜 明治大学 講師(データサイエンス)

略歴 | 東京大学大学院博士課程修了、博士(科学)。
専門分野はデータマイニング全般。民間企業の製造現場において実践的なデータマイニング(機械学習)による品質管理等、数多くのコンサルティングを実施。現在、明治大学にてデータサイエンス教育に従事。

熊谷 寛 北里大学医療衛生学部 教授
北里大学大学院医療系研究科 教授

略歴 | 慶應義塾大学 後期博士課程修了(工学博士)。理化学研究所半導体工学研究室研究員、大阪市立大学大学院工学研究科 応用物理学講座教授を歴任。医療工学分野におけるディープラーニング、Pythonによるデータ解析法、Rによる統計解析法のデータサイエンス教育にも従事。

URL <https://datascience.co.jp/reskill/medds>

演習事例

- 降圧剤服用前後の最高血圧の違いについて比較する。
- 新薬投与群と既存薬投与群の効果の違いについて検討する。
- 新薬の投与前後の効果について比較する。
- 薬効について患者アンケートから年代別に比較する。
- 中性脂肪とGOT数値、年齢の関係について検討する。
- 治療法と有効の有無の違いについて検討する。
- 患者情報から入院日数を予測する。
- 地域特性に基づき感染者数を予測する。
- 検査測定値から糖尿病の進行度を予測する。
- 健康状態や、年齢等から病気の罹患の予測を行う。
- 2種類の検査数値と疾患の有無の関係について検討する。
- 検査結果に基づき患者をタイプ別にグルーピングする。
- バイタル値に基づき健康状態を分類する。
- 合併症の発症パターンについて分析する。
- 電子カルテのテキストデータから病名を予測する。
- 医療論文からトピックに関する特徴的なキーワードを抽出する。
- ダイエットと取得カロリーに対する認識調査結果を分析する。
- 血液検査の結果から肝疾患を予測する。
- 基礎疾患の有無や血液検査の結果から慢性腎臓病を予測する。
- 心疾患患者の臨床データから生命予後を予測する。
- オープンデータを用いてCOVID-19の症状をテキスト分析する。
- 医療事故に関する公開事例集を用いて、テキストマイニングにより頻発するインシデントやその要因を探索する。
- 医薬品副作用の公開データを用いて、有害事象の発生パターンを分析する。
- レセプト公開データを用いて、エリア別の医薬品使用傾向を分析する。
- 錠剤の製造データから薬効に影響を与えうる品質要因を分析する。

カリキュラム

科目	内容
医療データのための実践統計学	<ol style="list-style-type: none"> データの視覚化 基本統計 分布 母集団と標本 t検定 カイ2乗検定 相関分析 重回帰分析
医療データ解析の実践	<ol style="list-style-type: none"> Rとは Rの基本的な使用方法 基本統計量、グラフ グラフと外れ値 t検定 2種類の過誤とサンプルサイズ ノンパラメトリック検定 分散分析 重回帰分析 ロジスティック回帰分析 主成分分析
ビッグデータ解析	<ol style="list-style-type: none"> Pythonの基礎 データ加工の基本 教師あり学習：数値予測 教師あり学習：クラス分類 教師なし学習：クラスターリング 教師なし学習：アソシエーション分析 自然言語処理とテキストマイニング
実践力の養成	<ol style="list-style-type: none"> 統計的推定と検定 ロジスティック回帰分析 生存曲線 傾向スコア分析 画像解析 音声解析

修了認定

課題解決プレゼンテーション